

教育福祉常任委員会会議記録（概要）

平成22年12月7日（火）

開 会 午前9時15分

【議 事】

○議案第98号 「平成22年度所沢市一般会計補正予算（第6号）」

当委員会所管部分（教育委員会）

【補足説明】 な し

【質 疑】

小川委員

小中学生文化スポーツ振興補助金追加について、関東大会、全国大会に出場した学校名を伺いたい。

北教育総務課
長

関東大会、全国大会に出場した学校名は、狭山ヶ丘中学校4回、三ヶ島中学校2回、南陵中学校2回、所沢中学校3回、山口中学校4回、東中学校1回、小手指中学校1回、上山口中学校1回、向陽中学校3回でございます。

菅原委員

要保護及び準要保護生徒就学援助費追加の就学援助事業について、47名増えた原因はなにか。

北教育総務課

他の自治体も同様であると思われませんが、経済状況が好転していないこ

長 による保護者の所得の低下等により、就学援助の認定者が増加している
と考えられます。

菅原委員 これは中学校費の補正であり小学校費の補正は上がってきていないが
なぜか。

北教育総務課 小学校の予算については、当初予算の範囲内でこの先も進められると判
断したためです。中学校については当初予算の範囲を多少出してしまうこと
が予想されましたので、今回お願いしたものでございます。

菅原委員 小学校については当初予算の範囲内とのことだが、中学校同様、増加傾
向であるのか。

北教育総務課 小学校につきましても、平成22年3月末現在2,396人だったもの
が、平成22年9月末現在2,488人と増加しております。

石本委員 今回の補正額を合わせると、予算の合計金額はいくらになるのか。

北教育総務課 補正後の予算額は、7,152万2,000円になります。

長

石本委員 現在、増加傾向にあるとのことだが、議案資料の翌年度以降の見込み額は少なく見積もられているが、この算定の根拠について説明してもらいたい。

北教育総務課長 来年度以降の予算については、はっきりとしたところが見えていない部分がありましたので、前年度どおりという形の予算を組み立てさせていただきました。

菅原委員 準要保護児童生徒給食費扶助追加について、234人追加と説明があったが、小学校と中学校の内訳を伺いたい。

中村保健給食担当参事 小学校が187名、中学校が47名でございます。

菅原委員 給食費の扶助は、中学校については就学援助事業と同じ数字だが、小学校については増えたという認識でよいのか。

中村保健給食担当参事 当初2,296名を予定しており、それが2,483名となり、187名増えたということになります。

【議案第98号教育委員会所管部分質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩 午前9時23分

(説明員交代)

再 開 午前9時28分

○議案第106号 「所沢市知的障害者援護施設条例の一部を改正する
条例制定について」

【補足説明】 な し

【質 疑】

菅原委員

所沢市立キャンバスと所沢市立プロペラが、生活介護施設になるとのことだが、この生活介護施設は、ずっとその場で利用できるものなのか、年度を区切った利用になるのか。

玉川障害福祉
課長

生活介護のサービスについては、介護給付費に属するので支給決定自体は3年に一度の決定であります。障害程度区分も3年となりますのでそれに合わせて、3年ごとに更新ということになっております。

菅原委員

3年に一度、見直しや更新があるが必要と認められたら、利用継続ができるという認識でよいか。それから、所沢市立はばたきだが、就労継続支援B型となっているが、これも期限が限定されずに利用できるものかどうか確認したい。

玉川障害福祉
課長

更新については3年ごとの更新ということで、その都度、必要性に応じて更新をかけていきます。その時に地域移行が可能であれば、それも模索いたしますが、基本的には継続利用という形で考えております。就労継続支援B型については、こちらも原則としては、3年に一度の更新なのです

が、就労継続支援というのは、最終的に一般就労を目指すという目標がございますので、若い世代の50歳未満であれば、1年ごとに更新手続きを行い、その可能性を見極めるという規定になっております。しかしながら、現実的にはなかなか厳しい面もあります。更新を理由に施設を退所させるようなことはございません。

【質疑終結】

【意見】 な し

【採決】

議案第106号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第100号 「平成22年度所沢市介護保険特別会計補正予算
(第2号)」

【補足説明】 な し

【質 疑】

石本委員

主治医意見書作成支払事業について、この主治医意見書は、あくまでも介護認定の申請のための件数が1,500件増えたということによいのか。

本橋介護保険
課長

申請に基づき主治医意見書をお願いしますので、申請件数と同数となります。

石本委員

所沢市の認知症加算の場合は、2枚必要となり不便だとケアマネージャーの間でも有名な話になっているとのことだが、一つの事案に2枚というものではないという認識でよいか。

本橋介護保険
課長

あくまでも介護認定を審査判定するための意見書でございます。認知症加算につきましては、この意見書の記載内容を参考にさせていただいております。2枚必要というのは、おそらく主治医意見書の情報提供の申請のことだと思います。これについては目的外利用ということになりますので、情報提供依頼については別途申請をお願いしているところでございます。

【質疑終結】

【意見】 なし

【採決】

議案第100号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第101号 「平成22年度所沢市後期高齢者医療特別会計補正
予算（第2号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第101号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと
決する。

○議案第98号 「平成22年度所沢市一般会計補正予算（第6号）」

当委員会所管部分（保健福祉部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

小川委員

重度心身障害者福祉タクシー等使用料金補助事業について、主に一般タクシー券の利用が増えているが、考えられる要因はなにか。

玉川障害福祉
課長

一般タクシー券の利用が増加した要因としては、85人の対象者数の増加によることや、制度改正により制度の周知が進んだこと、それから、今年は夏場がかなりの猛暑であったこと等により、一般タクシーの利用が促進されたものと推測しております。

久保田委員

生活保護扶助費について、不正な受給をしている人はいるのか。

森田生活福祉
課長

申告せずに就労していた方や、年金収入の申告が遅れたといった方が毎年10人程度おまして、生活保護法による費用の返還の要求をしています。

久保田委員

そのような方への指導は、どのような場所で行っているのか。

森田生活福祉

生活保護の現業員の活動に関しましては、家庭訪問、病院訪問、市の相

課長

談室等色々なところで行っておりますが、主に不正等に対する指導は庁内の面接室等で必要な指導等を実施しています。

岡田委員

不正受給に関しては、庁内で面接をして指導するとのことだが、市民から「保育園に毎日タクシーで来る」といった通報があった場合、通報により不正が発覚して、どれぐらいの期間で受給を打ち切るといった改善が行われるのか。また、不正の通報があった受給対象者の人数と、改善できた人数と効果を伺いたい。

森田生活福祉

課長

不正受給に関しては厳しく法に照らした措置をとることになりますが、対象者がどうしたら自活していけるのかというところを、念頭におき、最終的には、主に費用の返還という措置をとることになります。また、生活面での問題ということに関しましては、やはり生活保護を受けている方の一つの義務として、儉約に努め一日も早く自活していくような、生活の基盤を築いていただく必要もありますので、家庭訪問等で口頭による生活指導を行い、効果の薄い場合には文書による指導、それでも効果の出ない場合には、停廃止に関しての検討を所内の検討会議等を持ちながら、段階を踏んで進めていくことになります。

岡田委員

収入があった場合などの不正が見つかった場合、口頭や文書の前に、すぐに受給を打ち切りにするとか、減額等はできないのか。

森田生活福祉課長 まず、本人に、なぜそうなったのかということ聴取、確認する作業を行います。

岡田委員 本人に事情を確認してからどのぐらいの期間で、廃止や減額といった適正な状態になるのか伺いたい。

森田生活福祉課長 期間については事案によって異なってくると思います。例えば、毎年実施する課税状況の調査を例にいたしますと、課税台帳と収入の申告の比較のような作業を行うのですが、それで発覚した場合は、本人から事情を聞いた上で、こちらとしてどのように処理していくかを決定しますので、2カ月程度を要する場合もあるかと思いますが。早い場合は1カ月程度で、返還命令等の処分の通知を発送できるようになるかと思いますが。

岡田委員 保育園と生活保護の関係だが、保育園に子どもを預けて毎日仕事をしている人で、生活保護をずっと受給している方がいるのだが、その辺はどう考えているのか。保育課と連携して、収入がある場合には生活保護を打ち切るとかしているのか。

森田生活福祉課長 生活保護については、国の定めております最低生活費と本人の収入とを比較して最低生活費の方が上回る場合には、最低生活費に足りない部分を扶助費として支給する形で保護を続けていくということになります。収入

があると申しましても、その程度によって生活保護を続けていくか、停廃止するか変わってくるということです。

平井委員

昨年、年が越せない方に対して各地に派遣村が開かれて、所沢市も手厚い保護をしていただいたが、今年はどのようなことを考えているのか。

森田生活福祉
課長

派遣村の関係については、今年は厚生労働省の方でハローワークを中心に一定の日を決めてということではなく、日常的に生活の相談、住居の相談、仕事の相談を行っていくという形で実施する方向に切替えております。所沢市で考えておりますのは、昨年と同じように、市営住宅1戸を確保しています。その他に、埼玉県が昨年から行いました、年末年始等にホテルを借りて、行き場のない方に生活していただくような場所として確保できるようになっておりますので、そちらの活用も考えながら対応してまいりたいと考えております。

平井委員

昨年は12月31日まで対応していたが、年末はハローワークや市役所は休みになってしまうが、今年はどういう対応になるのか。

森田生活福祉
課長

年末の対応については、昨年は12月29日、30日と職員を出しましたが、今年も同じ対応をする予定です。

菅原委員	生活扶助の対象世帯が増えたことについては説明があったが、直近の数字でケースワーカー1人あたり、何世帯を担当しているのか。
森田生活福祉課長	今年10月末現在で、ケースワーカー1人あたり、約104ケースという状況になっております。
菅原委員	ケースワーカーの増員をしなければ、年度末に向けてさらにケースワーカー1人あたりの担当ケースが増えてくると思うが、それに対する対応はどうするのか。
森田生活福祉課長	職員体制の整備については、関係部門と協議を行ってきております。来年度の職員配置につきましても、人員の要求等を行っているところです。
菅原委員	来年度に向けて増員要求しているということだが、来年3月までの間は今よりもっと多いケースを抱えるということか。
森田生活福祉課長	そのとおりでございます。
菅原委員	そうすると、元々時間や手間のかかる仕事だと思うが、残業時間等が増加し、職員の健康も心配される。この状況だと県の監査が入っても指摘を

されると思うのだが、抜本的な改善をするためには年度当初に思い切った人数増の対応が必要と考えるが、その辺はどう考えているのか。

森田生活福祉
課長

平成22年4月では、生活福祉課全体で5名の職員増となりました。職員の増員の中で、なるべく経験のある職員をお願いしたいという要望もしておりますし、経験が長い職員に関しましても、一定程度は残した上での人事をお願いしたいという要望もさせていただき、今年の4月に関しては、8名の人事異動の中で5名が経験のある者で、3名が経験のない者でした。この異動により当課の残業時間数は、去年と比較して減少しております。ちなみに、4月分の比較になりますが平成21年度が1人平均91.4時間であったものが、平成22年度は53.0時間に減少しております。

大・委員

毎年、前年比で2割から3割近くの生活保護世帯が増加している資料があるのだが、所沢市の生活保護世帯の発生率について、近隣の川越市と比較した場合、多いのか少ないのか。

森田生活福祉
課長

平成22年9月末現在の生活保護世帯数は、川越市が2,731世帯、所沢市が2,689世帯となっております。所沢市の方が川越市より若干少ない状況でございます。

大・委員

最低生活費の算出方法について、例を上げて説明願いたい。

森田生活福祉課長 例として、単身の68歳では、食費や光熱水費が7万7,190円、住宅費として単身者の最高限度額が4万7,700円、合計12万4,890円という最低生活費が算定できます。これに医療費がかかる場合には、医療費を加算するということになります。

大・委員 最低生活費は全国一律のものなのか。

森田生活福祉課長 生活保護の基準につきましては、級地というものが取り入れられておりまして、例えば、東京部等の大都市においては1級地ということになります。それに準ずる形で所沢市においては、1級地の2に該当しております。また、近隣の狭山市、入間市、川越市においては、2級地ということで所沢市より若干低い基準になっております。

小川委員 生活福祉課の職員数とその内訳はどうなっているのか。

森田生活福祉課長 生活福祉課の職員数ですが、課長を含め正規職員が37名、非常勤特別職が5名、臨時職員が4名となっております。

小川委員 来年度は増員の予定なのか。

森田生活福祉
課長

増員を要望しております。

菅原委員

各種予防接種費の封入封緘業務委託料追加だが、封入封緘業務については、議会でもできるだけ市内の障害者事業所等に、委託するよう話があったと思うが、どこに委託するのか。

島崎母子保健
課長

現在は、シルバー人材センターに御願ひしております。

小川委員

滅菌器購入事業について、この寄附は指定寄附だったのか。

島崎母子保健
課長

そのとおりです。

小川委員

今まで滅菌器自体は何台あったのか。それから今回の2台とした根拠はなにか。

島崎母子保健
課長

現在、保健センターには5台の滅菌器がございます。すべて開設当初に購入した物で、かなり老朽化が進んでおりますことから、その内の2台を寄付にて購入する予定でございます。

小川委員

老朽化した2台を撤去して、新しい物を2台入れて合計数は5台のまま
ということか。

島崎母子保健
課長

そのとおりです。

大・委員

日本脳炎予防接種事業については、補助金は付かないのか。

島崎母子保健
課長

地方交付税の対象となっております。

大・委員

市内での日本脳炎の発生事例はあるのか。

島崎母子保健
課長

市内及び、県内での発生事例はございません。

【議案第98号保健福祉部所管部分質疑終結】

【意見・採決保留】

休 憩 午前9時57分

(説明員交代)

再 開 午前9時59分

○議案第105号 「所沢市入学準備金貸付基金条例の一部を改正する条例制定について」

【補足説明】 なし

【質 疑】

大館委員

年間に貸し付ける件数はどのぐらいになるのか。

二上こども支援課長

平成20年度が23件、平成21年度が30件となっております。

大館委員

返済状況はどのようになっているのか。

二上こども支援課長

平成22年10月末現在で、69人に対しまして1,531万3,000円を貸し付けております。返済期間は最長で3年間ですが、返済期間を終了しているにも係らず滞納している方が6人います。滞納額は87万7,000円です。

大館委員

返済を求める方法はどのようなことを行っているのか。

二上こども支援課長

自宅を訪問いたしまして、基金の制度をご説明しながら返済を求めています。在宅していない場合は電話や文書により返済を求めています。

大館委員

所在不明となっている方などはいないのか。

二上こども支

該当する全ての方の所在は把握しております。

援課長

菅原委員

滞納している理由は調査しているのか。

二上こども支

個々に事情はありますが、現在は失業中の方やひとり親家庭で収入が減

援課長

少してしまった方などがおります。

菅原委員

失業中などの理由で収入が減少してしまった方々に対しては、どのような特段の配慮をしているのか。

二上こども支

滞納されている方には相談などを通して、徐々に返済していただけてい

援課長

るといった状況です。

菅原委員

返済方法については、手厚く相談に乗っているということでよいか。

二上こども支

状況を考慮して対応しております。

援課長

小川委員	給食費と同様に、返済ができるのに返済しないという方はいるのか。
二上こども支援課長	意図的に返済していないということは確認しておりませんが、滞納している方には返済に努めていただくよう基金の制度をご説明しています。
平井委員	入学に際して要する費用が困難な場合とあるが、貸し付けの基準を伺いたい。また、生活保護を受けている方が大学の入学の際に、この制度は利用できるのか。
二上こども支援課長	収入額と生活保護法による最低生活費と比較するなどして、審査会において貸し付けの妥当性を審査しています。生活保護家庭は貸し付けの対象としておりません。
平井委員	生活困難というような収入に対する基準が何かあるのか。
二上こども支援課長	収入額の上限については最低生活費の3.5倍としておりますが、下限については特に定めておりません。
石本委員	貸し付けに関する第1次募集の期間とその結果はいつ頃出るのか。
二上こども支援課長	第1次募集については推薦入学の方々を対象といたしますので、10月

援課長

中に募集を行い、11月上旬に審査会を開催します。11月中に審査結果を通知し、12月中には貸し付けを行っている状況です。

小川委員

私立高校の入学に際して要する費用は貸し付けの対象となるのか。

二上こども支

私立高校も貸し付けの対象となっております。

援課長

【質疑終結】

【意見】 なし

【採決】

議案第105号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第98号 「平成22年度所沢市一般会計補正予算（第6号）」

当委員会所管部分（こども未来部）

【補足説明】 なし

【質 疑】

平井委員 保育園定員拡大促進事業費補助金について、補助対象施設はどのような方策によって定員の拡大を図ろうとしているのか。

石川保育課長 現時点では改修や備品購入の詳細は把握しておりませんが、定員拡大については、低年齢児童を重視した拡大をお願いしていきたいと思っております。

平井委員 1園あたり100万円を上限とするということで、金額的にはあまりにも少ないので、10人を受け入れるのは無理がある。各園に対してこの補助金を使った事業を把握する努力はしているのか。

石川保育課長 今回は備品購入や施設改修が対象軽費となっておりますが、民間保育園の保育実施委託料としては、人数が増えた分の実施委託料は出ますので、基本的な運営部分はまかなえるのではないかと考えています。

菅原委員 10人以上の定員を拡大した場合、児童一人当たりの面積基準はどのよ

うに変化することになるのか。

石川保育課長

新たに改修を行い、既存の保育スペースを使用するというのもあるとは思いますが、基本的には保育基準を守った上で、定員拡大をしていただくということですので、そのように実施されていくと思います。

小川委員

保育園運営費の臨時職員賃金追加について、追加となる要因を伺いたい。

石川保育課長

主な要因としては、配慮を要する児童が当初見込みよりかなり増加したということで、それに対する臨時職員が障害児加配も含めて15人増加したものです。もう一つは育児休暇に対する代替臨時職員が13人増加しています。

小川委員

配慮を要する児童の定義はどのようなものなのか。

石川保育課長

いろいろなケースが想定されますが、発達が遅れている児童や障害の症状が保育を実施する中で見出されてきたということが多いと思います。

久保田委員

保育園運営費の臨時職員賃金追加について、混合保育園審査会で加配が必要な児童と認められた場合、このことについて保護者にはどのように伝

えているのか。また、民間保育園に保育士は何人の加配をしたのか。

石川保育課長

一点目のどのように保護者に伝えているのかということですが、保護者側が児童の障害を受容していないケースがあります。保育園としては何らかの配慮を要する児童に対して、保育士の加配を判断させていただいてるわけで、その児童の状態については日常の保育を通して保護者にお伝えしています。そうした児童のために加配が付いた、また、障害があるようですなどとお伝えすることは控えております。二点目については、民間保育園から年度途中での加配の申し出は17人の児童があり、市としては、別の予算科目となりますが、一人月額8万円の補助を行っておりますが、加配人数は把握しておりません。

小川委員

公立保育園の場合は、一人あたりの月額はいくらになるのか。

石川保育課長

臨時職員賃金として約15万円となります。申し添えますと、公立保育園においても一人の保育士で二人以上の配慮を要する児童を見るということはかなり多い状況です。

小川委員

民間保育園は一对二ということになるのか。

石川保育課長

仮に民間保育園でも一对二で一人の保育士で二人の配慮を要する児童

を見るとすれば、8万円の倍の補助となります。

菅原委員

臨時職員が配慮を要する児童に対してマンツーマンで保育に当たっているわけではなくて、その他の業務や他の配慮を要する児童を見ているので、単価で割り切れるものではないという考えでよいのか。

石川保育課長

そのとおりです。

守谷 こども未来部次長

現在、公立保育園における配慮を要する児童数は30人、関係する保育士数が16人となっています。

石本委員

民間保育園はどのようになっているのか。

石川保育課長

民間保育園における配慮を要する児童数は29人、これに関わる保育士数は把握しておりません。

【議案第98号当委員会所管部分質疑終結】

休 憩 午前10時25分

(説明員交代)

再 開 午前10時35分

久保田委員

【意見】

生活保護の不正受給に関して、全国的にも問題となっている部分もあります。保護がなくては生活ができない方への受給は何ら問題はないが、貴重な税金でもあり、就労収入に対する未申告等の不正があった場合にはすぐに廃止や減額の実施を求めて賛成といたします。

【意見終結】

【採決】

議案第98号当委員会所管部分については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休憩 午前10時37分

(説明員交代)

再開 午前10時39分

○請願第9号 「所沢市立小中学校の2学期制について公正で客観的な
検証を求める請願」

岡田委員長

署名が191名追加されたのでご報告する。

平井委員

議会基本条例に基づき、現場や保護者の声などをきちんと会議録に記述する形がよいと思うので、参考人の出席を求めて審査を行いたい。

小川委員

先に参考人ありきということではなく、本日の審査を行った結果、参考人の出席を求めるということであれば、その時点で協議を行えばよい。

大館委員

このまま審査をお願いしたい。

岡田委員長

審査を行い、審査内容をさらに深めたいといった場合に、参考人の出席を求めることについての協議を行うことでよいか。（委員了承）

【質 疑】

大館委員

2学期制を導入するに至った経緯を伺いたい。

平塚学校教育

2学期制につきましては、平成16年から導入いたしまして7年目にな

部次長

ります。学力の向上やさまざまないじめ、不登校も含めまして、教員が見

童・生徒に向き合う時間の確保や体験活動等の充実、また、授業時数の確保等を踏まえ、そうした課題をクリアするために2学期制を導入いたしました。

小川委員

昨日の所沢市第5次総合計画審査特別委員会の分科会における審査で、10月に2学期制の検証に係るアンケートを取られていることが明らかになった。その結果は1月に出るとのことだが、公表はどのような方法でなされるのか。

平塚学校教育
部次長

現在各学校から提出されたものを集計している最中です。1月の校長会を通じて集計結果を報告する予定です。その後、市ホームページ等でも公表していく予定です。

大舘委員

請願には、調査対象が児童・生徒、保護者については5パーセント程度との記述があるが、教育委員会では5パーセント程度で客観的な検証が可能だと考えているのか。

平塚学校教育
部次長

統計学的なところから来ているわけですが、文部科学省等が一般的な社会調査を行う場合に数式があり、その数式から5パーセント程度というこ

とで設定いたしました。

大館委員 文部科学省に準じた、調査対象は5パーセント程度でよいと判断しているということなのか。

平塚学校教育
部次長 統計学的には信頼度は95パーセント程度ということです。抽出数が多いほどよいわけですが、人数や調査に係る手間などを考えて採用いたしました。さらに情報統計課や埼玉県の統計担当部署に問い合わせをいたしまして、妥当なものとして確認を行っています。

石本委員 統計学的にも5パーセント程度で妥当であるとの見解だが、世論調査などでも無作為抽出方式によって行われており、教職員と保護者に対しては対象者が無作為に抽出されているのか。

平塚学校教育
部次長 今回の対象者は児童・生徒、小・中学校の保護者、小・中学校の教職員、学校全体に対して調査を行ったわけですが、対象者については校長の判断で、市からは選定方法について指定はしていません。

菅原委員 学校長の判断でアンケートが配付されたということは、学校によってはPTAの役員や後援会といった学校に近い立場の方たちに配布したということも考えられるということなのか。

平塚学校教育
部次長 こちらからは校長に対して抽出方法を指定しませんでした。当然、客観的なデータを得るためのアンケートですから、例えば、奇数番号、偶数番号などおかしくない形で選定されているものと考えています。

菅原委員 教育委員会は番号で捉えているということだが、その辺の確認はされたのか。

平塚学校教育
部次長 実際にどのような方をどのような方法で抽出したかということについては確認しておりません。

菅原委員 アンケートについては無記名により行われたのか。

川音学校教育
課教育指導担
当主幹 アンケートについては無記名で行っております。また、抽出につきましては校長の判断ではありますが、いろいろな観点からご意見をいただくということをお願いをしておりますので、教育委員会の趣旨を酌んで取り組んでいただいていると認識しています。

菅原委員 ある学校ではアンケートは無記名であったけれども、アンケート用紙や回収用封筒に名前が記載されているものがあったということだと、無記名でのアンケートとはなりえないのではないかと。

平塚学校教育 部次長	ご指摘の件については把握しておりませんが、教育委員会としては無記名により学校長が適切に対応していただいていると認識しております。
川音学校教育 課教育指導担 当主幹	アンケートにつきましては封筒による回収をお願いしました。もしかすると、ご自分で責任を持つということで記名されたのかもしれませんが。
菅原委員	学校から名前のスタンプがおされた封筒が配布されたということである。そうなってくると無記名とする教育委員会と現場との認識の乖離があるのではないか。
平塚学校教育 部次長	教育委員会としましては、保護者にもアンケートの依頼文書を送付いたしました。その中でも「回答いただいた内容は他の目的に活用することは一切ありません」とし、また、「調査結果は公表しますが、回答者個人が特定されることはありません」としています。
平井委員	アンケートはどのような目的で実施されたものなのか。
平塚学校教育 部次長	2学期制がスタートしたときに、さまざまな課題を解消するために2学期制のよさを活かして、そちらを選択して進んできたわけですので、2学期制についてのよさが活かされているかどうかという意味で調査を行い

ました。2学期制の検証を行うためにご意見をいただくことにしたものです。

平井委員

アンケートを見たが、児童生徒用のアンケートでは、例えば、わかりやすい授業が多いですか、わからないところがあったら丁寧に教えてもらえていますか、夏休みは楽しいですかなど、意識的にある方向に導かれていると思う。また、2学期制が色々なことを言われている中で、すべていい方向で最終的には答えが出るような形での調査になっているのではという危惧をもっているが、アンケートの質問内容は誰が作ったのか。

川音学校教育
課教育指導担
当主幹

学校教育課を中心に作成しました。

平井委員

このアンケートは学校教育課の考え方が入っていると思う。検証というのは、お互いに良いところ、悪いところを出し合って考えればよいのだが、アンケートを見た限りでは、2学期制を継続していく立場でのアンケートになっているということで請願が出されたものと捉えている。そのような意味では、先生の方からも色々な声が出ていて、運動会や遠足などがなかなかいい時期が取れないとか、本来であれば1学期に通知表が出てから夏休みを経て2学期となっていたが、2学期制の導入により、夏休み前に通

知表をもらえなくなってしまったので、子どもたちがだらけてしまい、はじめのある生活が送れなくなっていることを保護者の方からよく聞いている。そういったことを踏まえて本当の検証であれば、どちらの意見も反映できるようなあり方でないと、はっきりとした結果があらわれてこないと思う。私たちは検証して欲しいと何回も質問してきたので、アンケートを取ることにうれしいが、これでは一体何のためにやったのかという危惧がある。このアンケートを取った上での2学期制の良いところというが、仮にアンケートの結果が、2学期制はよくないとか、3学期制の方がよかったという意見が多かった場合には、教育委員会としてはどのように考えているのか。

平塚学校教育
部次長

今回のアンケートは2学期制の検証ということで、2学期制の良さが果たして現場で機能しているかどうかということで捉えさせていただいております。授業時数等が確保されて学習にゆとりが生まれたか、それに伴って学校行事や体験的学習が充実しているかなどについて検証するわけですが、時間数が少なくなりますと、当然行事の精選など色々なことが起こりまして、そのような意味での授業時数の確保というのは基盤となっております。また、長いスパンでの指導と評価、きめ細かな指導と評価がございまして、そのような部分がどのように機能しているのかということも含めまして、アンケートを取ったものでございます。ただし、子どもたちには、教員や保護者に聞くような聞き方というのが大変難しいという現

状もございまして、2学期制の検証だけではなくて、毎年行っている学校評価などもありますので、子どもには子ども用の表現になっておりますが、授業時数の確保であるとか、2学期制の良さというものがベースになった聞き方となっております。検証につきましては、2学期制の改善のための検証でございますが、例えば100%近い数字が反対ということであれば、それについては当然見直しを含めて検討すると思います。

平井委員

私は2学期制を導入した時のことをよく知っているが、ある県議が突然2学期制の質問をされて、視察に行つてすぐに決まったという、非常に速い速度で上からかぶせてきたという意識があつて、保護者の皆さんは説明も十分ないままに導入したことに対してものすごく怒つていらつした。どんなことでも合意が民主主義の基本だが、そういった意味では非常に上から目線で2学期制が始まったという意識があつて、すごく色々な声があつた。それから7年が経過して、3学期制を知らない子どもが出てきており、なかなか難しいのだけれども、それでも2学期制を導入している学校は県内にいくつあるのか。また、2学期制から3学期制に戻した学校があると聞いているが、それはどこなのか。

平塚学校教育
部次長

2学期制につきましては、県内では平成19年度が161校、平成21年度が163校ということで増えております。また、2学期制をとりやめたところについては確認しておりません。

平井委員 163校が2学期制を導入しているとのことだが、埼玉県全体の学校数は何校あるのか。

川音学校教育
課教育指導担
当主幹 県内における公立の小中学校で申し上げますと、公立の小学校が818校、中学校が424校ございます。合わせますと1,242校でございます。付け加えて申し上げますと、全国の中学校では23パーセントの学校が2学期制を導入しております。また、新聞報道では、一部の学校で3学期制に戻しているところもあるとのことですが、具体的な市町村名及び学校名については、手元に資料がございません。

大館委員 2学期制を実施して、1年間の授業時間はどの程度増加したのか。

平塚学校教育
部次長 学校によって多少異なりますが、1年間で20時間程度の授業時数の増加がございます。この授業時数の増加によって、昨年度はインフルエンザ等で学校閉鎖や学級・学年閉鎖がございましたが、授業時数の増加により、影響が少なく済んだ部分もございますし、新学習指導要領の方でも授業実数が35時間と増えますので、そのような意味でも対応できるかと思えます。

大館委員

日本の児童生徒の学力は、世界と比べて最近低下していると言われてい
るが、その対策として文部科学省では土曜日の授業を復活させる議論があ
ったようだが、その辺の動きは把握しているか。

平塚学校教育
部次長

土曜日の授業につきましては、例えば東京都であれば月 2 回までとか、
あるいは県内でも土曜日の授業を実施するような市町村があるという話
は何っておりますが、所沢市の方でも 2 学期制のみならず、そういう部分
でも各担当が集まりまして検討しているところでございます。

大館委員

授業日数については、国及び県から検討の要請などの動きはあるのか。

平塚学校教育
部次長

現時点では、県の教育委員会から具体的な通知による指示はございませ
ん。市町村がそれぞれの判断に基づいて、調査研究や検討を進めていると
ころかと思えます。

久保田委員

過去の 3 学期制の時と比較して、2 学期制の導入により、学力は向上し
たのか。

平塚学校教育
部次長

具体的なデータはございませんが、以前の学習指導要領から現在の学習
指導要領に変わったことで、授業時数等が減り、学力低下が懸念され、あ
るいは国際的な学力調査等でも日本の学力の順位が下がっております。そ

のようなことから国の中央教育審議会等では様々な角度で検討されて、色々な施策が出てきておりますが、市としましては学力が下がったというような捉え方はしておりません。実際に2学期制等によって、全国や県と同程度か、あるいはそれ以上の結果が調査等では出ております。

小川委員

請願の理由の中に、2学期制を導入したものの撤退する自治体や学校が増えてきているとなっており、先程掌握されていないとの答弁だったが、掌握は可能なのか。

平塚学校教育
部次長

可能な範囲で調査したいと思います。

小川委員

7年前に2学期制が提案された時、当時の教育長が2学期制になったら時間にゆとりが持てるなど、とても一生懸命におっしゃっていたので、私たちは3学期制でなじんできたが、子どもたちのためには2学期制の方がよいということで可決した経緯がある。教育長も2学期制を決断するには、やはり子どもたちにとって本当に2学期制がよいのかという判断だったと思うのだが、2学期の良さについて教育長に伺いたい。

佐藤教育長

2学期制を導入したことによって、一番大きな授業時数の確保と、それから評価の観点で長いスパンで子どもたちを見ていこうという教育の原

点だと考えます。このことが非常にやりやすくなるということが2学期制導入の大きな理由でございまして、その後の7年間、このことは変わっておりませんし、これからもぜひ2学期制については充実していきたいと考えております。

菅原委員

私は2学期制導入の時には保護者の立場であったが、突然説明会等のお知らせと、仙台市のとの比較で2学期制が素晴らしいという内容の手紙が届いて、その後2学期制になったと記憶している。その中で、不思議に思ったのは、仙台市は寒い地域なので8月末まで夏休みがなく、稲刈り休みの名残で9月に秋休みがあることによって、2学期制への切り替えがしやすかったという部分がある。一方、所沢市では教室の環境も整えられないまま、2学期制を導入したということで、今一つ解せない部分があったが、そのような声は聞いているか。2点目として、2学期制によって学校行事の時期も変わって、5月に運動会を行う学校が増えている。4月に入学したばかりの1年生が午後まで授業をするようになるゴールデンウィーク明けですぐに運動会となったことで、体調を崩す児童が増えたり、学校には通っているものの、家で不安を訴えたりということも、実際に保護者の立場として耳にしているが、そういうところまできちんと聞く方策はあったのか。3点目として、市立の学校においては、推薦入学を取るときに、1学期の成績を持っていき、あるいは2学期までの成績を持っていくという2段階による相談が行われていたが、2学期制により通知表が前期しか

ないために、なかなかその辺が相談しにくく、3学期制の学校よりも遅れを取るということも実際に体験したが、その辺について教育委員会ではどのように考えているのか。進学の際に評価が1回しかないということは、子どもたちにとってはマイナスだと思うがどうか。

川音学校教育
課教育指導担
当主幹

まず、導入の経緯から申し上げますと、この2学期制はもちろん教育委員会が投げかけまして、それを受けた形で各校長会にお願いして検討していただきました。校長会の中でも特に中学校ブロック15校を中心に支部に分かれて、また保護者のご意見をいただきながら、授業時数の確保はもちろん、教育長からもありましたが、もう少し別の観点から申しますと、相対評価から絶対評価に変わったということも受けて、長いスパンで評価していく、そのようなことを受けて校長会と共に2学期制を導入してきた経過がございます。

2点目の学校行事につきましては、2学期制を導入する際には、学校行事のあり方、それから設定する時期も一緒に検討していただきました。特に運動会等について、5月に移動している趣旨は、特に学年集団であるとか、学校集団としての集団意識等を高めたいというような思いがあって、5月に移動している学校もございます。それから、2学期制の利点で申し上げますと、通常3学期制ではできなかった12月に、ちょうどこの時期は、学期末の短縮や成績処理等で行事が組みにくいところではあるのですが、小学校では社会科見学等を入れることができ、あるいは先生方では、

放課後に集まって勉強会のような研修会もしやすくなってきている状況にはございます。

3点目の進路につきましては、これも導入時に指摘されたところでございまして、指摘への対応としますと各中学校長会から私立の各団体がございますので、その団体に対して所沢の生徒といったことで夏休みに相談に行った子どもが絶対に不利にならないように、通知表がなかったことで不利にならないようにということをしり入れて、もしそのようなことで何か不都合なことがあれば保護者の方からご意見をいただいて、さらにまた校長会から申し出るというようなことで対応しているところでございます。

菅原委員

校長から申し入れがあって、学校での進学相談に関しては不利がないという話だが、どの学校も子どもたちを公平に判断しようと思っているわけなので、それが足かせにはならないが、親としては不安であり、2回の進路相談が1回になってしまうことは十分心理的な悪影響が出ていると思う。また、昨日の特別委員会の分科会でも議論があったが、不登校の人数については、4次総の時よりも5次総の方が増えている。この間に何が合ったかと言え、2学期制の導入という大きな移行があるのだが、不登校の子どもが増えているということについてはどのように考えているのか。

平塚学校教育
部次長

全国や県と比べますと、出現率等については別の問題となりますが、不登校自体は減少傾向にございます。また、進路の関係につきましても、議

員ご指摘のとおり、保護者の方の不安を解消するような啓発や説明はさらにしていく必要があると思いますが、実際にそれで支障があったという報告は受けておりませんし、また、県の校長会を通じまして高校の方にも働きかけております。

大館委員

2学期制の問題について、教職員組合から問題の提起や改善の要求はあるのか。

平塚学校教育
部次長

教職員組合からも、夏休み前に通知表があった方がよいとか、教員の負担等の問題というようなことは話し合いの中で聞いております。

大館委員

その要求等は文書によるものなのか。

平塚学校教育
部次長

教職員組合からの要望につきましては、提出された文書をもとにして、話し合いをしております。

平井委員

先程から授業時数の20時間の増加ということがクローズアップされており、長いスパンで見ると言うが、20時間ということは、1日6時間として3日と2時間しか増えていないことになると思うがどうか。

平塚学校教育
部次長

20時間というのは3日間に集中するというものではなく、3学期制と違って、夏休みや冬休みの前の期末短縮がほとんどなくなりまして、最後まで授業ができるということで授業時間が確保できますし、先程の学校行事についても、社会科見学等ができたり、教員であれば進路相談ができた
り、通知表や調査票等の事務処理の負担が減ったり、あるいは新学習指導要領では35時間の増となりますが、そのような新しい課程に対応する意味でも効果的であると考えます。

平井委員

3学期制であれば、夏休みの前後は大変暑いことから、授業を短縮していると思う。それをなくして朝から晩まで授業をするのだから、子どもたちにとっては負担であるし、全国的に教室へのエアコンの設置が進んでいると思う。そのようなことを考えた時に、本当に子どもたちのことを考えれば、わずか3日間のために無理なやり方で子どもたちに教育していくということについて、保護者の方から声が出てくるのではないか。長いスパンの評価や授業時数の増加とおっしゃっているが、保護者からの声をしっかりと聞いてもらわないと、これからの子どもたちの教育に対して不安になってくる。また、教職員組合とは2学期制に関する諸問題について話し合いはされているのか。

平塚学校教育
部次長

夏休みの前に教職員組合とは話し合いを持ちました。

平井委員

その話し合いの中で解決したことはあるのか。

平塚学校教育
部次長

ただ今指摘された問題が果たして実際はどうかということもありますので、今回の検証のためのアンケートを行ったものです。

平井委員

そのような問題に基づいたアンケートが必要だという請願の趣旨はよくわかるのだが、アンケートを行って、皆さんがそれでよければ私たちは何も言わない。しかし、このような意図的な形でのアンケートを行うので、保護者などから声が出てしまう。教育委員会にはその点を教訓にさせていただきたいと思う。今、一番教育委員会が問われているのではないか。様々な声を聞かないで自分たちの頭の中でやってしまうことにより、市民の皆さん、あるいは先生の皆さんとの意識のずれを生んでいると思う。それでは本当に所沢市で生活している子どもたちに対して、いい教育はできないと思うがどうか。

平塚学校教育
部次長

教職員組合等からのご指摘は承知しておりますが、指摘があったから検証を行うのではなく、ある一定期間2学期制を行ってきましたので、その検証が必要だという教育委員会の判断のもとにアンケートを行ったものです。

平井委員	アンケートしたことについては評価するが、せっかくするのであれば、きちんとした検証ができるものでアンケートを作った方がいいと思うがどうか。
平塚学校教育 部次長	教育委員会と校長会等の意見を聞きながら、連携して検証を進めてまいりたいと思います。
石本委員	例えば、ある学校が3学期制を導入したいと言った場合は可能なのか。
平塚学校教育 部次長	学校管理規則上では、校長が教育上必要と認めれば可能な規則にはなっております。ただし、実際の問題としては、現状では47校の中で3学期制を実施しているところはありません。
石本委員	なぜ、この質問をしたかという、学校用のアンケートの5番では、貴校では来年度以降に2学期制以外の学期制の導入について検討されているかと質問があり、また、6番では5番で検討していると答えた場合に検討内容を記入するようになっている。しかし、このような質問項目があっても、実際に校長先生が検討しているとは書けないと思う。この辺の質問の趣旨は学校教育課で作ったとのことだが、場合によってはある学校が3学期制となることについて認めるということなのか。

川音学校教育	各学校では、教育課程を組む際に、毎年度学校評価を実施しております。
課教育指導担	学校評価は各学校の所属している職員と保護者の方に、子どもたちの勉強
当主幹	の仕組みがいいのかどうかについて聞いております。それは短い時間ではできませんので、年間を通して検討していくものです。そのような中で2学期制を受けて、現状の中で新たな学期を求めたような取り組みがなされているのかどうかということで伺っているものです。実際に学校の中で研究がなされているのかどうかということで、確認をしているということですので。
石本委員	研究がなされているのかどうかについては、例えば、日頃から校長先生が集まった会議の中で、教育委員会として意見などの集約は行っているのか。
川音学校教育	校長会と連絡を取り合う中で、情報交換ということで各学校の情報は伺
課教育指導担	うようにしております。
当主幹	
小川委員	3学期制では、夏休み前に1学期の通知表が出るので、保護者は子どもの課題等が分かったのだが、2学期制ではそれが無いので不安だから戻して欲しいということも大きな要因の一つであると思うが、それに対してどのようなことを行っているのか。

平塚学校教育 部次長	<p>2学期制は教育課程の一つですので、その編成については校長会等でも情報交換や色々な改善策について学校の運営上の課題として話し合っております。また、夏休みの前に通知表をいただきたいという保護者の意見があるのも事実ですが、ただし、学校によっては、夏休み前に通知表に代わるような補助資料のようなものを出しており、そのような課題を解消している学校もございますので、お互いに改善策を情報交換しながら広めていくことについては教育委員会としても支援していきたいと考えております。</p>
小川委員	<p>そのような補助資料が出ていない学校もあるということなのか。</p>
平塚学校教育 部次長	<p>補助資料として出している学校もあれば、二者面談あるいは三者面談等で夏休み前の状況についてお知らせしているところもございますので、学校が創意工夫を凝らして教育課程を編成しながら対応しているところで</p>
小川委員	<p>例えば、この児童は漢字が苦手だとか、算数が得意だとかという個人へのアドバイスについては、担任からきちんと伝えているのか。</p>
平塚学校教育 部次長	<p>時期はわかりませんが、夏休み前あるいは夏休み中に、学習相談日や教育相談日等を設けまして、そこで各学校で工夫して対応しているところで</p>

す。また、中学校で9月に定期テストを実施する学校では、夏休み中の学習相談日に、テスト対策や夏休みの課題等について、学習が遅れがちな子どもに対する支援等を行っております。

川音学校教育
課教育指導担
当主幹

評価については、学校が出している通知表のほかに、埼玉県の学習状況調査や入間地区で行っている算数及び国語の状況調査を子どもたちに返すようにしております。

菅原委員

2学期制の教える側のメリットはよくわかったのだが、子どもたちにとってのメリットというのを一番に考えていかなければならないと思う。学校によってはゴールデンウィーク明けに家庭訪問があり、先生が自宅に来てくださって、学校ではできない家庭の悩みや子どもの発達内容などの学習指導を含めて、相談に乗ってもらう。また、先生から話を聞くと、この子は愛されているのかなど家庭の中がよく見えてくるというとてもいい機会であるが、2学期制の導入により、家庭訪問を廃止した学校もある。また、家庭訪問という名前だが、家の場所を確認しただけというようなことも非常に多くなっているので、子どもたちにとってのメリットが希薄になっているのではと思うが、教育委員会としては、子どもたちにとってのメリットについてはどのように考えているのか。

平塚学校教育
部次長

教員のメリットというのは、裏を返せば、教員が対応しやすい状況があるということですので、指導計画や教育計画がゆとりを持ってできるというメリットがあるわけですから、それに参加する子どもたちにとってもメリットがあると思いますし、今回のアンケートの中でも、児童生徒にわかりやすい授業が多いとか、色々な体験ができるなど、比較的肯定的な評価をいただいております。そうしますと、体験ができるというのも子どもたちの側に立ったメリットがアンケートの結果にもあらわれてきているのではないかととらえております。

菅原委員

先程も先生の研修会ができるようになった話もあり、先生方にとって良いことは、教えられる子どもたちにとってもいいというのが教育委員会の考え方であるが、実は現場の先生方は、例えば子どもが先生に話しかけたら、研修会の準備があるので忙しいので話しかけないでと言ったことが実際にある。そのようなことまで捉えて相対的に評価すべきだと思うがどうか。

平塚学校教育
部次長

結局それが2学期制で20時間程度の余裕があるわけですが、それがな
い中で行事や研修会を組んでいきますと、さらに子どもたちの生活も苦しくなることも多くなりますので、教育委員会としますと、2学期制による授業時数の確保や時間的なゆとりについては、子どもたちの方にもメリットがあると捉えております。

安田委員

請願者が傍聴に来られているので、協議会にして意見を伺いたい。

岡田委員長

協議会とすることでよいか。（委員了承）

休 憩 午前 11 時 27 分

（休憩中、協議会を開催し請願者から意見を伺う。）

再 開 午前 11 時 31 分

岡田委員長

質疑を終結してもよいか。（委員了承）

【質疑終結】

【意 見】

大館委員

意見として、この調査人数で検証が可能であれば、改めてアンケートを実施しなくても良いと考えます。今回実施した教育委員会のアンケートをまとめていただき、それを分析し、それをもとに広く意見を聞きながら、よりよい2学期制にして欲しいと思います。以上の意見を付しまして賛成といたします。

菅原委員

請願の採択を主張します。賛成の立場から意見を申し上げます。この請願の理由を十分に読んでいただいて、公正で客観的な検証をしていただきたいと思います。

石本委員

民主ネットリベラルの会を代表して、請願について採択の意見を申し上げます。昨日の分科会の審査でも、1月にアンケート結果の公表などをするとということで、教育委員会の方としても考えていますので、そういうところは評価できると思います。今回の請願の内容の趣旨は2学期制の是非という部分ではなくて、客観的な検証を求めるものなので、全く反対するところはないと思います。

久保田委員

賛成します。市民の間から検証を望む声が多いということですので、そのような形で今後進めていただければありがたいと思います。

小川委員

今、色々と教育委員会の方でも、また教育長のお話も聞きまして、2学期制はちょうど7年が経ちますので、この請願のとおり、ここで1回検証するというのもすごく大事なことだと思いますし、校長先生たちと十分に話し合っていて、2学期制のいいことは、ぜひ進めてもらいたいのですが、検証をしっかりとさせていただいて、改善するところは改善していただきたいというのが意見ですので、子どもたちのためにしっかりと反映させていただきたいと思います。

【意見終結】

【採 決】

請願第9号については、全会一致、採択すべきものと決する。

○閉会中の継続審査申出の件について（特定事件）

閉会中の継続審査申出の件については、別紙の内容で申出を行うことと決定した。

散 会 午後 11 時 35 分